

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2016.4.15 No.260 連絡先 FAX 042-555-1911



横田基地 米軍大型輸送機 韓国へ行ったり来たり

カリフォルニア州トラビス基地の大型輸送機 C-17A (06-6154) は、4月12日9時04分に韓国へ出かけ夕方戻ってきて、4月13日7時52分に離陸しました。(右写真)



4月11日は、10時18分 アラスカ州エルメンドルフ基地の C-17A(99-0167)が着陸。12時00分 カリフォルニア州トラビス基地の C-17A(06-6154)が着陸。9日19時24分に着陸したハワイの C-17A(HH 05-5152)と合わせ3機そろいました。アラスカの C-17A(99-0167)は12日7時40分離陸しました。

2016年4月10日16時58分、オーストラリア空軍(RAAF:Royal Australian Air Force)の空中給油機 KC-30A(A39-001)が着陸しました。12日7時17分、オーストラリア空軍の KC-30A(A39-001)は離陸しました。(右写真)



世界大都市気候先導グループ C-40C が 飛来

4月10日8時11分、C-40C(DC ANG 02-0201) (右写真)が着陸し、9時22分に離陸しました。C40とは正式名称は、世界大都市気候先導グループ(The Large Cities Climate Leadership Group)とといいます。前ロンドン市長によって提唱・創設された都市ネットワークで、気候変動対策に取り組む大都市で構成されています。東京都は平成18年12月に参加しました。C40は参加都市における温室効果ガスの排出削減、気候変動対策の推進等に取り組んでいます。



フロリダの基地の特殊戦機 MC-130H 飛来

12日13時46分 特殊作戦機 MC-130H コンバットタロン(89-0283) (右写真)が着陸しました。この MC-130H は、フロリダ州ハールバート空軍基地の第1特殊作戦航空団第15特殊作戦飛行隊です。たしか「CV-22の横田飛行場配備に関する環境レビュー」は、ハールバートの空軍特殊作戦コマンドが作っていました。MC-130の「M」は Multimission を意味します。



写真 羽村市 玉川上水と桜

4月17日(日) 第85回 横田撤去座り込み

13時30分～15時30分 8年目がスタート!

4月23日(土) 映画と講演・トークのつどい

13時30分～ 会場:羽村市生涯学習センター

- ・映画「裂かれる海」(60分)団
- ・講演「CV22オスプレイはなぜ横田基地に来るのか?」

主催 横田基地もいらない!市民交流集会実行委員会

「思いやり予算」37年間で米軍住宅 11,383 戸

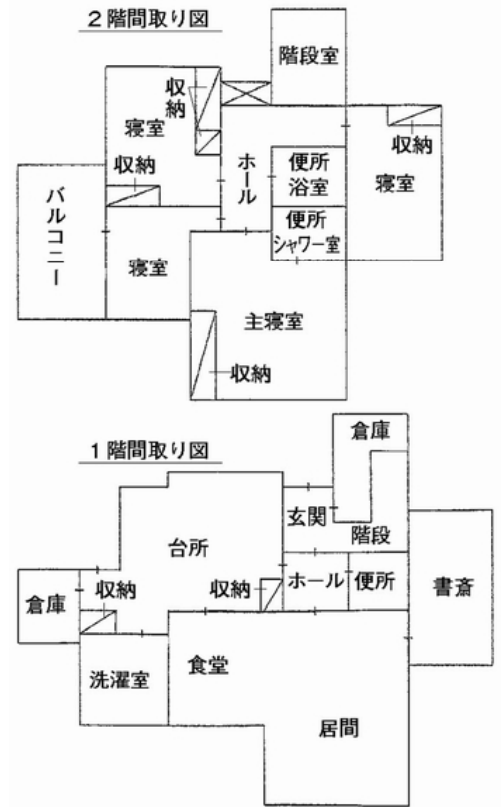
日本政府が米軍「思いやり予算」に基づき建設した米軍家族住宅は1979～2015年度までの38年間で11,383 戸に達することが、防衛省が日本共産党の赤嶺政賢衆院議員に提出した資料で判明しました。資料によれば、家族住宅1戸あたりの建設費用は、最も高価な上級将校用住宅で1戸あたり面積は約250㎡で、9650万円に達します。地価は含まれていません。標準的な家族住宅でも約150㎡の広さです。

東日本大震災から5年が経過し、今なお14万人もの被災者が応急仮設住宅で生活を余儀なくされていますが、米軍住宅は被災者用仮設住宅に比べ、約5～8倍もの広さです。日本政府は、思いやる相手を分っていません。

また、防衛省が日本共産党の宮本徹衆院議員に提出した家族住宅の間取り図によれば、すべて浴室が2カ所、トイレが3カ所も設置されています。若宮健嗣防衛副大臣は「外国の方は1人が1個のおふろ、トイレというのが一般的だ」と述べ、当然視しました。政府は今後、池子住宅地区（神奈川県）に171戸を建設する計画です。

「思いやり予算」に加えて、在日米軍再編合意に基づく家族住宅建設も狙われています。米海軍厚木基地（神奈川県）の米空母艦載機部隊の米海兵隊岩国基地（山口県）への移駐に伴い、岩国市の愛宕山に米軍家族住宅262戸を建設する計画です。

上級将校住宅の間取り図



政府は1978年度以降、「思いやり予算」に7兆円近くを支出。

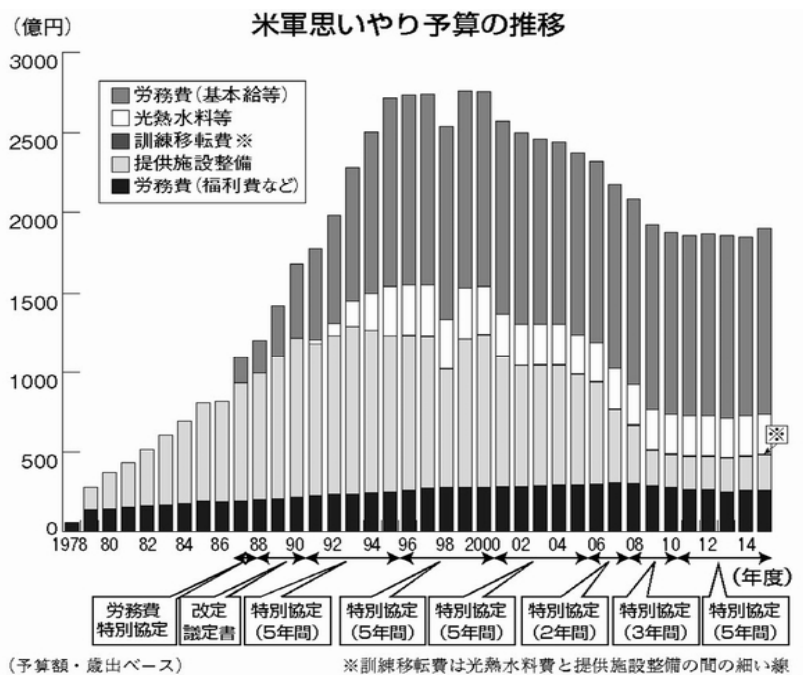
政府は「思いやり予算」に38年間で7兆円近く支出、加えて、米軍再編経費などを合わせると約8兆円に達します。これらは日米安保条約上の支払い義務はありません。

同じ米同盟国でも、北大西洋条約機構（NATO）諸国は家族住宅を建設していないし、米軍基地従業員の給与も負担していません。

今後5年間の「思いやり予算」支出の根拠となる特別協定は3月31日の参院本会議で、与党と民進党などの賛成多数で可決、承認されました。

4月1日に発効しました。

2016～20年度の5年間の支出総額は9465億円となる見込みです。15年度までの5年分より133億円増額されます。（図は、3月22日付『赤旗』紙より。記事も参考にしました。）



(予算額・歳出ベース)

※訓練移転費は光熱水料費と提供施設整備の間の細い線